

## 令和2年度千葉県主任介護支援専門員更新研修 5日目

日時：令和3年2月25日（木）12:00～17:00

会場：TKP ガーデンシティ千葉

12:00～17:00 主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践

－看取り等における看護サービスの活用に関する事例－

全体講師：萩原 直美 氏（千葉県介護支援専門員指導者）

※講義時間は目安です。進行状況により前後する場合がありますので予めご了承ください。

1 グループ4人

区分	構成	時間（目安）	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
1	導入	12:00～12:10 10分	○本科目の目的 修得目標 本日の流れを確認	オリエンテーション (オンライン受講の注意点を 含む)	テキスト 研修記録 シート	概要説明用シートを含む事例一式が手元にあるか確認  研修記録シートを用いて各自で修得目標の確認をする
2	演習  講義	12:10～12:50 40分	○事前学習の共有    ○本科目の指導上の留意 点等について確認	○知識の理解と共有  ○グループワーク (アイスブレイク含む) 35分  ○ポイント講義 5分	事前学習 シート  テキスト  配布資料	※グループで区分2での司会を決める  「事前学習シート」をもとに学んだことや課題と感じている ことについて、各自プレゼンテーション(一人5分程度) しながら意見交換をおこなう

区分	構成	時間 (目安)	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
3	演習 前半	12:50～13:50 60分	○指導事例の検討 <b>1 事例目</b>	○他者の指導事例から学ぶ		<p><b>グループ内の役割におけるポイント</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○司会進行役(スーパーバイザー 以下、バイザー) 指導内容、指導課題などねらいから外れないよう進行</li> <li>○事例提供者(スーパーバイザー 以下バイザー) 指導のポイントに力点をおいた発表(プレゼン)</li> <li>○グループメンバー: 指導ポイントや事例の課題など発表</li> <li>○書記: バイザーをサポートし内容整理と時間管理をする</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイザーに対して、グループメンバーがスーパービジョンを実践する場でもある</li> <li>・バイザーの課題は何か、バイザー自身の助言者としての問題意識を確認する</li> </ul>
			①「指導事例の概要説明」	バイザーの発表 (プレゼン) 12:50～13:00 (10分)	概要説明 用シート 1-1 1-2 事例一式	<p><b>事例提供者(バイザー)の発表</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例の説明ではなく、担当ケアマネが困っていることを言語化、担当ケアマネ自身の問題意識を確認(報告)する</li> <li>・またバイザー自身はこれにどう働きかけたのか、それにより担当ケアマネがどう動き、成長したのかを報告する</li> </ul>
			②「課題の焦点化」	検討課題の仮置き 13:00～13:05 (5分)	演習シート 2-①	<p>※グループメンバーは、プレゼンを聞きながら演習シート 1-①&lt;質問シート&gt;を活用して不明な点や気づいたことを書きとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助言者としての課題は何か</li> <li>・グループスーパービジョンで「考えたいこと」は何か</li> </ul> <p>※担当ケアマネとバイザーが考える課題の確認 演習シート2-①&lt;検討課題シート&gt;を活用する</p>

区分	構成	時間 (目安)	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
3 の 続 き	演習 前半	12:50～13:50  60分	③「情報収集・全体像の把握」	指導事例を理解するための質疑 13:05～13:20 (15分)	演習シート 1—① 2—①	<b>質問シートの整理</b> ・「臨床像」の具体化と共有のための作業 ・グループメンバーは、自分の感じた意見を再確認する(裏付ける)ために必要な情報を引き出すことを心掛ける ⇒利用者・担当ケアマネ・バイザーそれぞれに関する質問 ⇒なぜ、その質問をしたいのか ⇒今日のテーマへの視点を忘れずに ※グループメンバーの質問力、問いかけるチカラ
			④「課題の再焦点化」 (課題の再設定)	指導助言として課題を再確認 13:20～13:25 (5分)	演習シート 2—①	<b>課題の再焦点化とは</b> ・質疑応答を経て、バイザー自身が考えたこと、感じたことを整理する(担当ケアマネの課題、バイザーの課題、事例の課題、事業所の課題、地域の課題等) ・その内容を含めて、検討課題(指導支援のポイント)の追加や修正、差し替えが必要かどうかを確認する
			⑤「意見交換」	グループ内での助言、意見交換 13:25～13:40 (15分)	演習シート 3—①	・課題(指導支援)に対して自由に意見交換を行なう。 ・メンバーはサポートティブに関わる。 ・バイザーへのフィードバック
			⑥「終結・振り返り」	指導事例のまとめ 13:40～13:50 (10分)	演習シート 3—①	・指導事例の気づきや発見、考察を言語化し明確化にする ・バイザー・バイザー・グループメンバーのそれぞれの感想(役割を行ってみたいの感想など演習そのものへの感想も併せて行う)

区分	構成	時間（目安）	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
4	休憩	13:50～14:05 15分	休憩			
5	演習 後半	14:05～15:05 60分	○指導事例の検討 <b>2事例目</b>  区分3と同じ ①「指導事例の概要説明」 ②「課題の焦点化」 ③「情報収集・全体像の把握」 ④「課題の再焦点化」 （課題の再設定） ⑤「意見交換」 ⑥「終結・振り返り」	○他者の指導事例から学ぶ  14:05～14:15（10分） 14:15～14:20（5分） 14:20～14:35（15分）  14:35～14:40（5分）  14:40～14:55（15分） 14:55～15:05（10分）	概要説明 シート 1-1 1-2 事例一式  演習シート 1-② 2-② 3-②	区分3を参照のこと
6	休憩	15:05～15:20 15分	休憩			
7	演習	15:20～15:50 30分	○看取り等における看護サービスの活用に関する事例に対して適切な指導・支援を行う際の一般的留意点	○グループワーク 15:20～15:40（20分）  ○発表 15:40～15:50（10分）	演習シート 4	<b>※グループで区分7～9での司会・書記・発表者を決める</b>  <b>*事例から離れて普遍化・一般化する(事例研究)</b>  ・指導・支援における留意点を明らかにする。 ・地域課題を検討する足がかり。 地域特性、資源、連携体制など ・見逃しやすいポイントや留意点はないか  ※今日のテーマを意識する

区分	構成	時間 (目安)	内容	ねらい・進め方	使用物	確認ポイント
8	演習	15:50~16:15 25分	○地域作りに向けた主任ケアマネの課題の抽出と解決策の検討	○個人ワーク・グループワーク 15:50~16:10 (20分)  ○発表 16:10~16:15 (5分)	演習シート 5	<b>* 自分の地域の課題を抽出し、主任ケアマネとしてどう取り組むか対応策を考える。</b>  ・これまでの演習をふまえ、自分の地域に置き換えた課題を共有する ・他の地域を参考に自分の地域の課題に対する対応策を具体的に考えてみる  ※今日のテーマを意識する
9	演習	16:15~16:30 15分	○本日のまとめ	○グループワーク (15分)	演習シート 6	<b>* 今日一日を通しての学びを振り返り共有する</b>  ・主任ケアマネとして地域で具体的にどうするのか、何をすべきなのか言語化する(決意表明)  ※今日のテーマを意識する  ⇒事後学習シートへ
10	講義	16:30~16:45 15分	○ケアマネジメントプロセス ○自己学習のポイント	○テキスト事例の確認	テキスト	<b>* 今日のテーマにおける指導助言のポイントを再確認する</b>
11		16:45~17:00 15分	○事後学習について ○諸連絡	○研修記録シートの記入	研修記録シート	・様式7は、事例提供者のみ